



神戸大学 大学院

医学系研究科

GUIDEBOOK
2026-2027

Graduate School of Medicine



医学系研究科

現代社会は、新型コロナウイルス等の感染症蔓延や気候変動、さらに生成AI等の技術革新により急速に変化しており、既存の価値観や知識だけでは新たに生じた課題に対応できません。このような社会は「VUCAの時代」と呼ばれ、単独の専門分野の知識では解決が難しくなっています。この大変革の時代における大学は、「専門知」を深めるだけでは不十分であり、あらゆる分野の知識を総合的に活用し、「総合知」を生み出す場となり、強力に推進することが求められています。医学系研究科では、この「総合知」を保健医療分野に取り入れ、「専門知」と「総合知」の両輪による教育研究を推進します。

POINT

1

総合知を重視し、2026年4月に
医学研究科と保健学研究科を
統合しました。

POINT

2

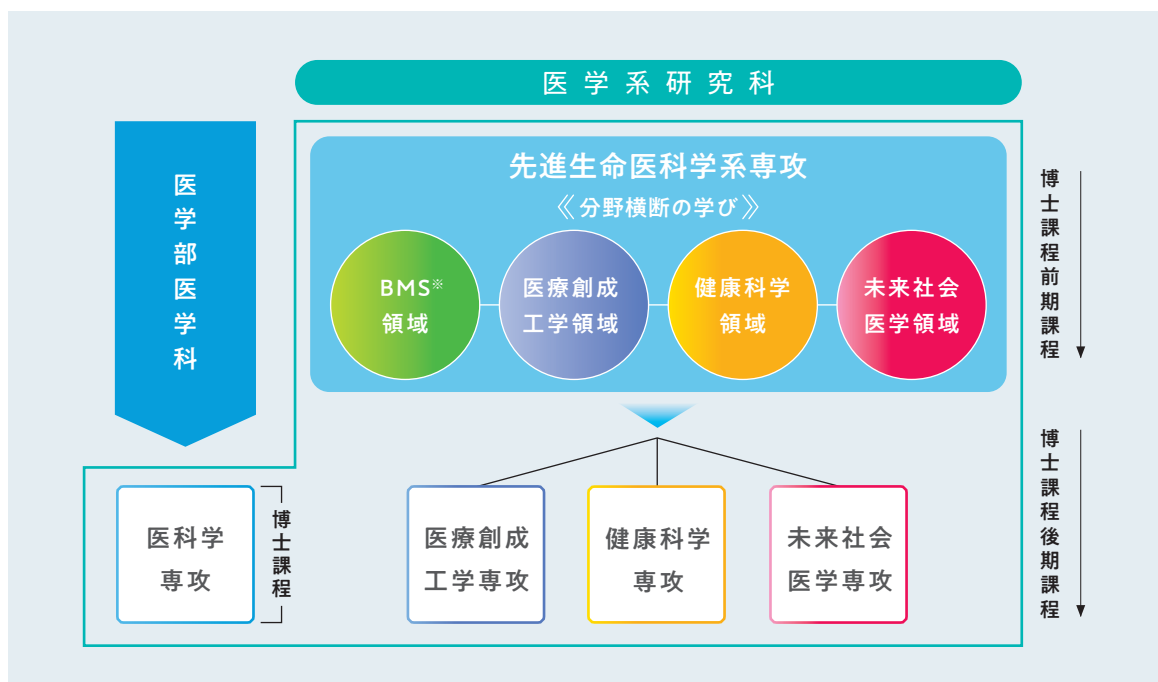
学びの多様性を重視し、
博士課程前期課程を
横断的な組織(1専攻)に
しました。

POINT

3

教育・研究の社会実装を重視し、
公衆衛生を学ぶ専攻を
新たに設置しました。

体制図



医科学専攻

博士課程



養成する人材像

- 医学・生命科学領域における高度で先端的・学際的研究を推進するとともに、将来、医学・生命科学を担う優れた医学研究者並びにリサーチマインド及び高度な臨床技能を兼ね備えた臨床医（高度職業人）

学びの特長

授与される学位

- 博士（医学）

身につけることが期待される能力

- 医師・医学研究者としての高度な専門知識・技術
- 旺盛なる探求心と創造性を有する科学者としての視点を持って新しい課題に取り組む能力
- 豊かな教養と高い倫理観を身につけ、知性、理性及び感性が調和した医師・医学研究者として行動できる能力
- 多様な価値観を尊重し、異文化への理解と優れたコミュニケーション能力を兼ね備えた医師・医学研究者として国際的に活躍できる能力

修了後の進路

- 医師、医学研究者

先進生命医科学系専攻

博士課程前期課程

- バイオメディカルサイエンス領域
- 医療創成工学領域.....p4
- 健康科学領域.....p5
- 未来社会医学領域.....p6

養成する人材像

高い倫理観を備え、研究・開発・実践に係る専門知と総合知を結合させた卓越した問題解決能力を身につけ、変動性・不確実性・複雑性・不透明性（VUCA）が高く将来の予測が困難な時代の地域社会・国際社会において自らが未来の保健医療の創り手となって活躍できる人材

先進生命医科学系専攻

バイオメディカルサイエンス領域 (BMS領域)

博士課程前期課程



養成する人材像

- バイオサイエンスと医学の先端的な研究推進に貢献し得る研究者、教育者の養成およびバイオ、環境、医療、製薬などの関連産業分野においても、高度の専門的な学識をもって活躍できる人材

学びの特長

授与される学位

- 修士（バイオメディカルサイエンス）

身につけることが期待される能力

- 生命の尊さを重んじ、他者と協働して地域社会や国際社会における保健医療に係る課題に対して主体的に取り組む能力
- 将来の予測が困難な時代の地域社会・国際社会において自らが未来の保健医療を創るため、専門知と総合知を結合させ、社会実装に向けた社会的構造や技術開発の変革・創造を推進する能力
- 生命科学・医学における旺盛なる探求心と創造性を有する科学者の視点を持ち、バイオメディカルサイエンスの現状を俯瞰的に把握し、その中で解決すべき課題を主体的に設定する能力及びそこに属する学問の基本的な考え方を学び、それらを総合的に関連づけて新しい課題を解決する能力
- バイオメディカルサイエンス領域の深い学識と論理的思考、高度で卓越した専門的能力

修了後の進路

- 製薬企業（研究開発職）／食品・化粧品メーカー（研究開発職）／医薬品開発業務受託機関／官公庁／進学

医療創成工学専攻

博士課程後期課程

先進生命医科学系専攻

医療創成工学領域

博士課程前期課程



【先進生命医科学系専攻医療創成工学領域】

【博士課程前期課程】

【医療創成工学専攻】

【博士課程後期課程】

養成する人材像

- 社会へ貢献することに強い意欲を持ち、革新的医療機器等の開発を主導し得る人材

学びの特長

授与される学位

- 修士（医工学）

身につけることが期待される能力

- 生命の尊さを重んじ、他者と協働して地域社会や国際社会における保健医療に係る課題に対して主体的に取り組む能力
- 将来の予測が困難な時代の地域社会・国際社会において自らが未来の保健医療を創るため、専門知と総合知を結合させ、社会実装に向けた社会的構造や技術開発の変革・創造を推進する能力
- 基本的な臨床医学知識を有し、医療現場の観察からニーズを抽出できる能力
- ニーズを満たすための医療機器の「概念」を創造する能力
- ものづくりの原理・プロセスを理解し、医療機器の「概念」を要求事項に落とし込み、具現化する能力
- 基礎的なものづくりの能力
- 生命倫理と人間の尊厳に対する深い理解の下、医療機器の実用化に必要な知識を有し、自らの成果を発信する能力

修了後の進路

- 医療機器メーカー／その他ものづくり企業／医療機関／研究機関／厚生労働省／進学

学びの特長

授与される学位

- 博士（医工学）

身につけることが期待される能力

- 医療機器開発に必要な臨床医学知識を有し、医療現場の観察からニーズを抽出し、適切なシーズと結びつける能力
- ニーズを満たすとともに社会実装できる医療機器の「概念」を創造する能力
- ものづくりの原理・プロセスを理解し、医療機器の開発初期から製品化に至る過程で生じる課題を解決し、「概念」を要求事項に落とし込み、具現化する能力
- 医療機器の開発を主導し、チームをマネジメントできる能力
- 生命倫理と人間の尊厳に対する深い理解の下、医療機器の実用化に必要な知識を有し、自らの成果を国際的に発信する能力

修了後の進路

- 医療機器メーカー／その他ものづくり企業／医療機関／研究機関／厚生労働省／大学／臨床工学技士学校・養成所／医薬品医療機器総合機構／起業

健康科学専攻

博士課程後期課程

先進生命医科学系専攻

健康科学領域

博士課程前期課程



【先進生命医科学系専攻健康科学領域】

【博士課程前期課程】

養成する人材像

- 健康科学に関する専門知識と研究手法を体系的に修得し、総合的な思考力と判断力をもって社会課題の解決に取り組む高度医療専門職人材

学びの特長

授与される学位

- 修士（保健学）

身につけることが期待される能力

- 生命の尊さを重んじ、他者と協働して地域社会や国際社会における保健医療に係る課題に対して主体的に取り組む能力
- 将来の予測が困難な時代の地域社会・国際社会において自らが未来の保健医療を創るため、専門知と総合知を結合させ、社会実装に向けた社会的構造や技術開発の変革・創造を推進する能力
- 自立した医療専門職者として、人々の健康を守るために指導的役割を遂行できる能力
- 総合的な思考や判断力で、人々の健康課題の本質を深く理解するとともに、未知の課題に対しても柔軟な視点で捉え、創造的かつ論理的に解決へと導く能力
- 多様な価値観を尊重し、各々の地域に最も相応しい形で健康科学上の課題解決策を提案・適用することができる専門的能力

修了後の進路

- 医療機関等の保健師・助産師・看護師・臨床検査技師・理学療法士・作業療法士／大学・研究所・企業の研究者／大学等教育機関教員／国際機関職員／進学

【健康科学専攻】

【博士課程後期課程】

養成する人材像

- 健康科学分野における高度な分析能力と研究能力を基盤に、独創的・創造的研究を推進し、研究・教育・地域医療の発展に貢献できる自立した研究者・教育者

学びの特長

授与される学位

- 博士（保健学）

身につけることが期待される能力

- 豊かな教養と高い倫理性を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立した医療専門職者として、人々の健康を守るために指導的役割を遂行できる能力
- 伝統的な思考や方法を真摯に学ぶとともに、これらの知識を批判的に継承し、受け継いだ思考や方法の中に新たな課題を発見して独自の・創造的に解決できる能力
- 多様な価値観を尊重し、異文化のより深い理解に努め、優れたコミュニケーション能力を発揮し交流でき、さらに、国際的に普遍的な価値を持つ知識・技術を自ら創造するとともに、各々の地域の状況に最も相応しい形で提案・適用することができる能力
- それぞれの職業や学問分野において指導的役割を担えるように、深い学識と高度で卓越した専門的能力を備え、さらに、専門領域を超え、医療保健福祉チームの一員として協働できる能力

修了後の進路

- 大学・研究所・企業の研究者／大学等教育機関教員／国際機関職員／海外医療人材

未来社会医学専攻

博士課程後期課程

先進生命医科学系専攻

未来社会医学領域

博士課程前期課程



【先進生命医科学系専攻未来社会医学領域】

【博士課程前期課程】

養成する人材像

- 疫学、生物統計学、公衆衛生データサイエンスを基盤とする専門知識と課題分析能力を修得させ、行政機関、医療機関、企業等において施策の立案・評価を担う人材

学びの特長

授与される学位

- 修士（公衆衛生学）

身につけることが期待される能力

- データに基づいて健康課題を分析・評価し、公衆衛生上の課題を創造的に解決する能力
- 他分野の人々と協働して国内外の公衆衛生上の課題を解決する能力
- 新たな医療・保健システムの開発をデザインする能力

修了後の進路

- 地方公共団体の保健医療部や保健福祉部／保健所／厚生労働省／大学・研究機関／国際機関（WHO、UNESCO等）／進学

【未来社会医学専攻】

【博士課程後期課程】

養成する人材像

- 社会医学・健康科学的視点から、最前線で公衆衛生課題の解決を支え、グローバルな視点でヘルス・サービスリサーチに貢献し、政策形成能力を備えた人材

学びの特長

授与される学位

- 博士（公衆衛生学）

身につけることが期待される能力

- 公衆衛生の現場において指導的立場でマネージメントし、情報発信ができる能力
- 研究・教育・保健医療を柱とする新しい総合保健医療のあり方を創造し、情報発信ができる能力
- 国際的な公衆衛生課題の解決に取り組める能力
- 公衆衛生課題に対する卓越した対応と健康政策の策定ができる能力

修了後の進路

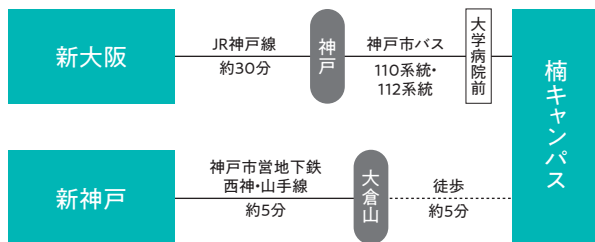
- 大学・研究機関／医療機関／行政機関／保健業界／健康業界／医療機器業界／IT業界／教育業界／職員業界／製薬業界／国際機関（WHO、UNESCO等）

VUCAの時代に求められる 医学系研究者 及び 高度医療専門職者

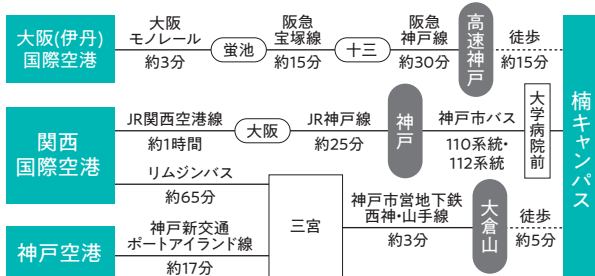
アクセス

楠地区

● 新大阪駅・新神戸駅から



● 空港から

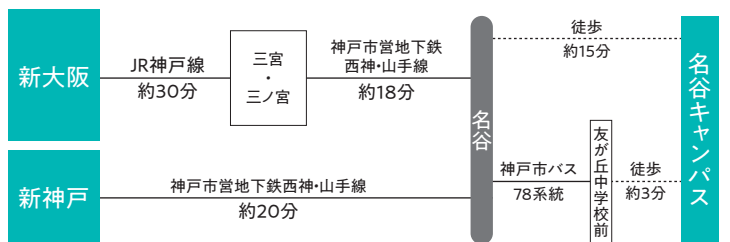


■楠地区 〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5番1号 TEL:078-382-5111(大代表)

■名谷地区 〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7丁目10番2号 TEL:078-792-2555(代表)

名谷地区

● 新大阪駅・新神戸駅から



● 空港から

